

経営比較分析表（令和5年度決算）

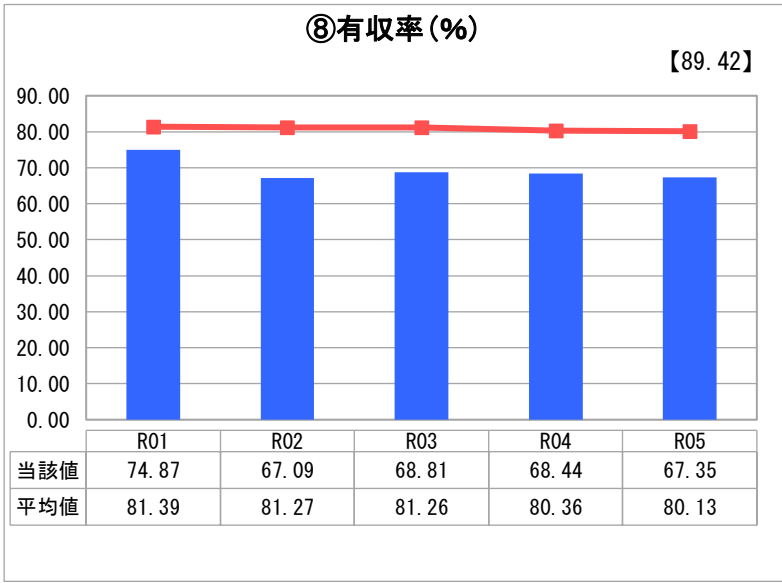
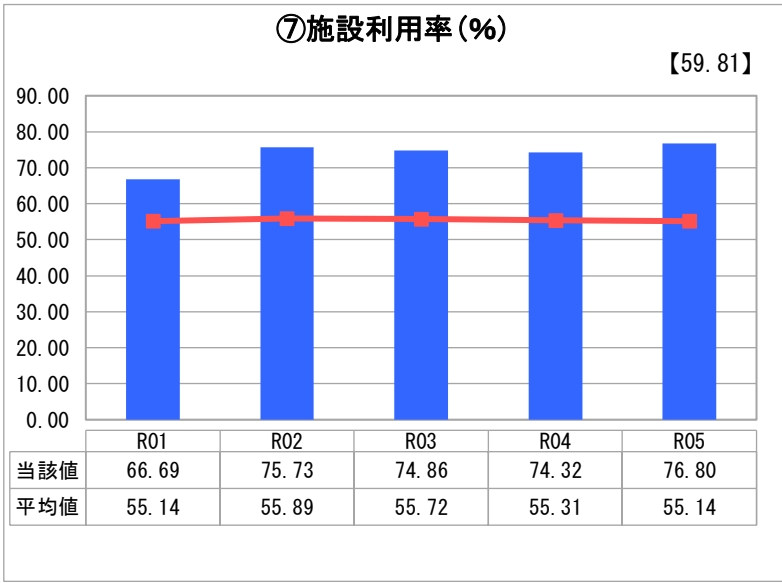
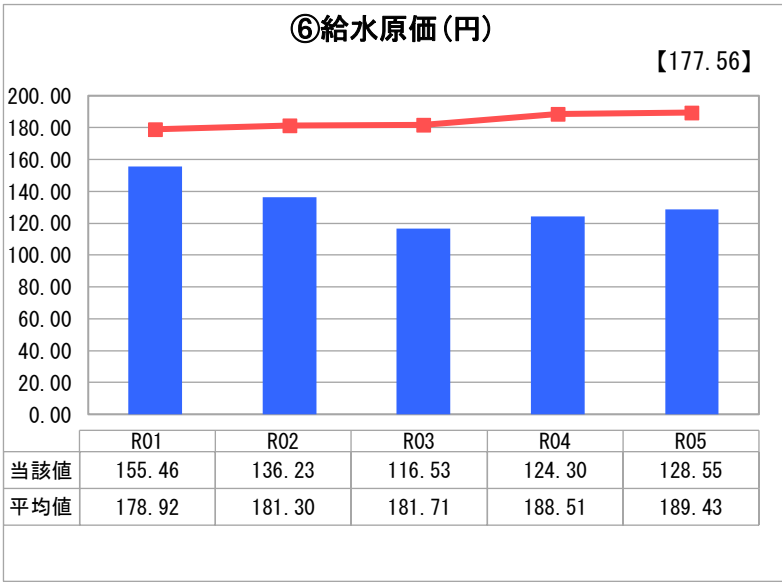
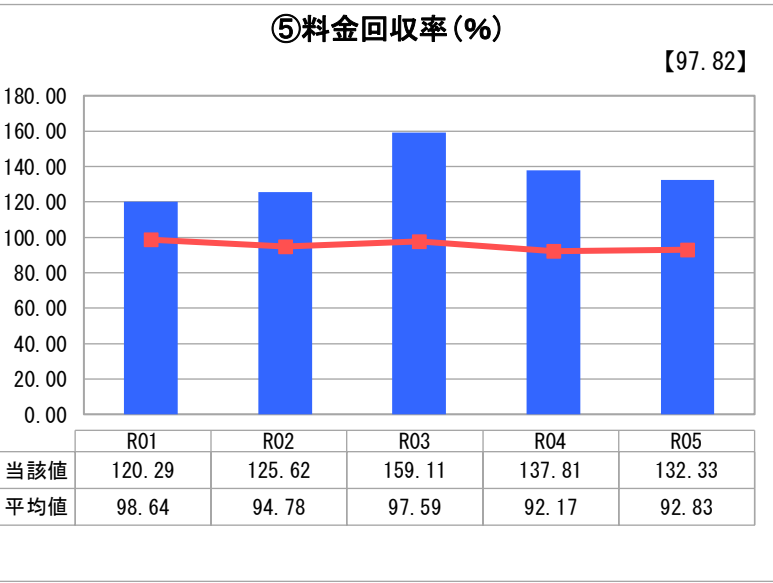
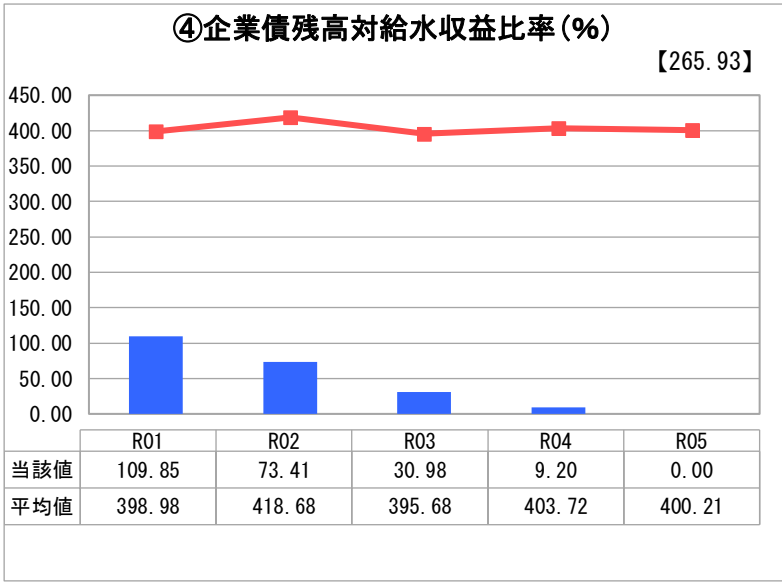
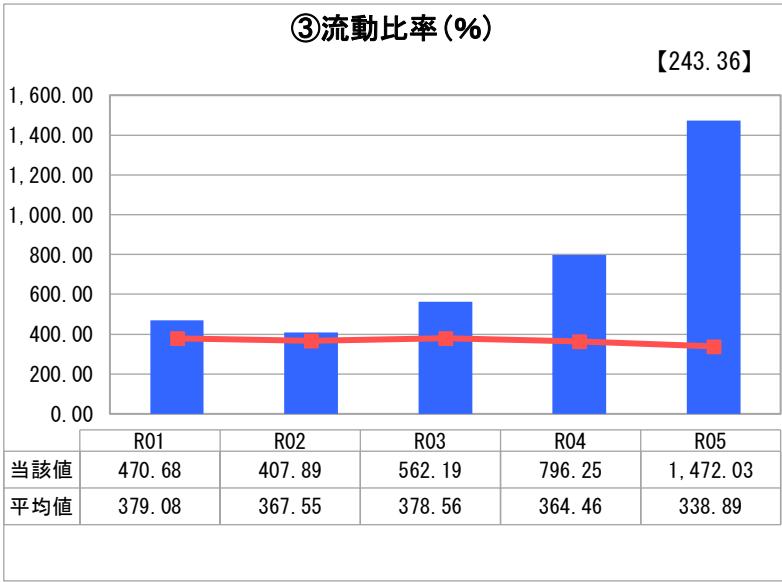
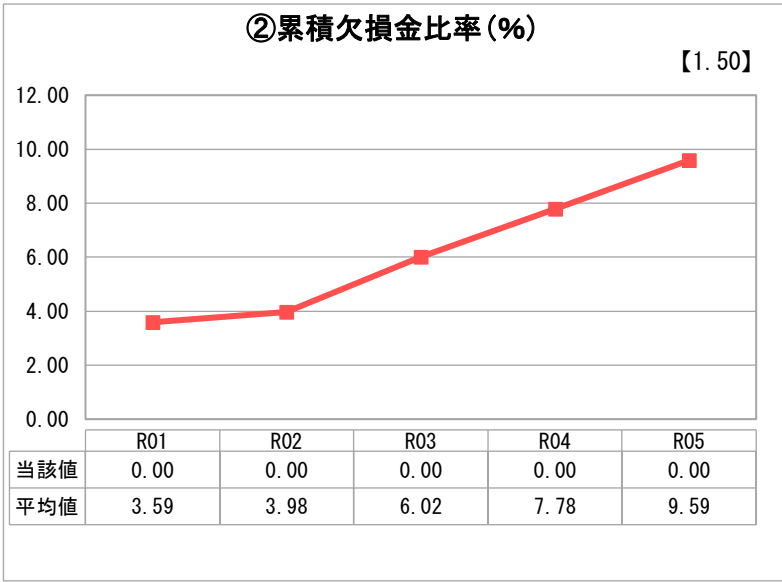
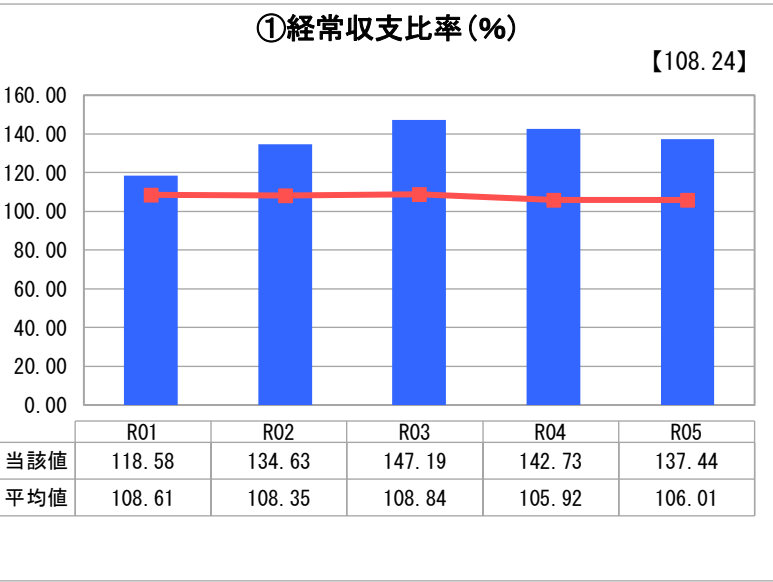
岐阜県 池田町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	97.88	78.78	3,300	

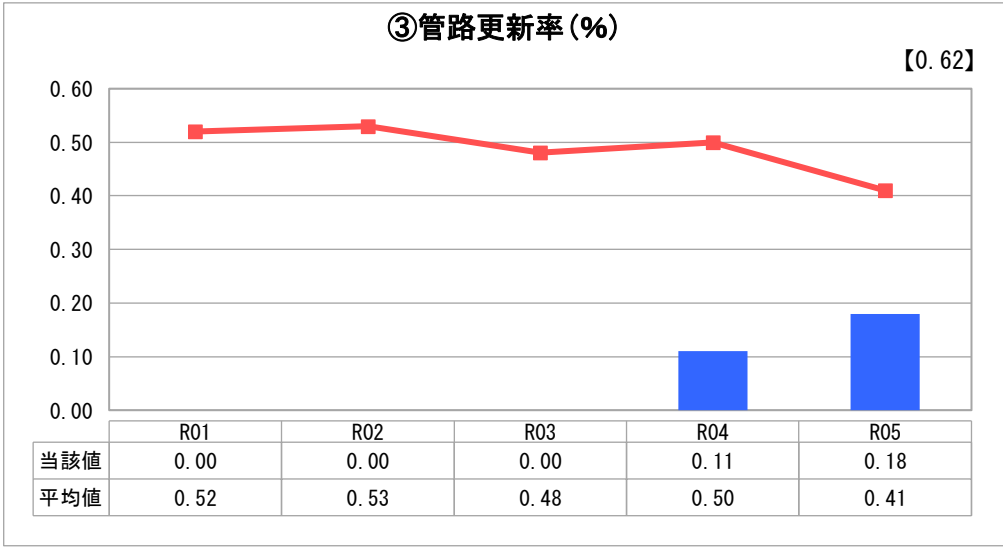
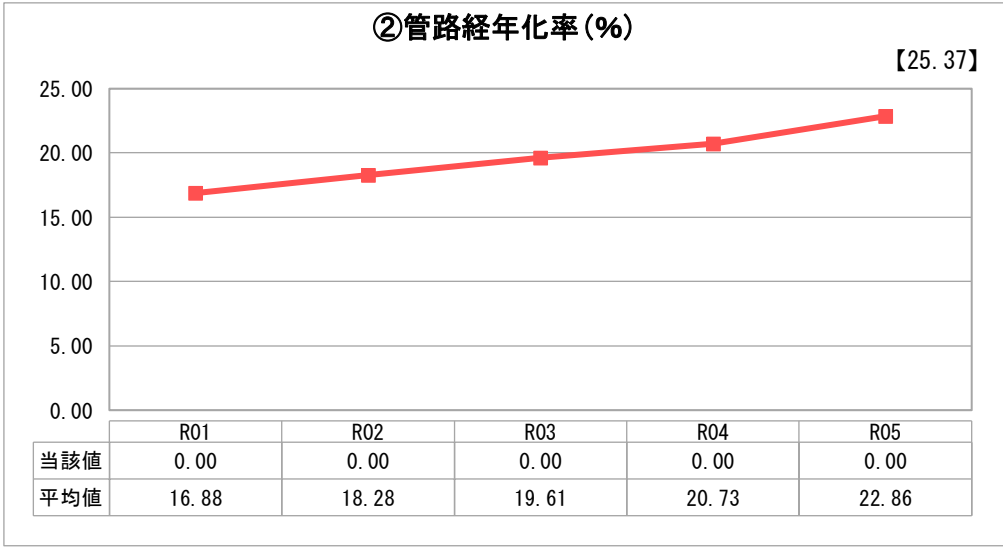
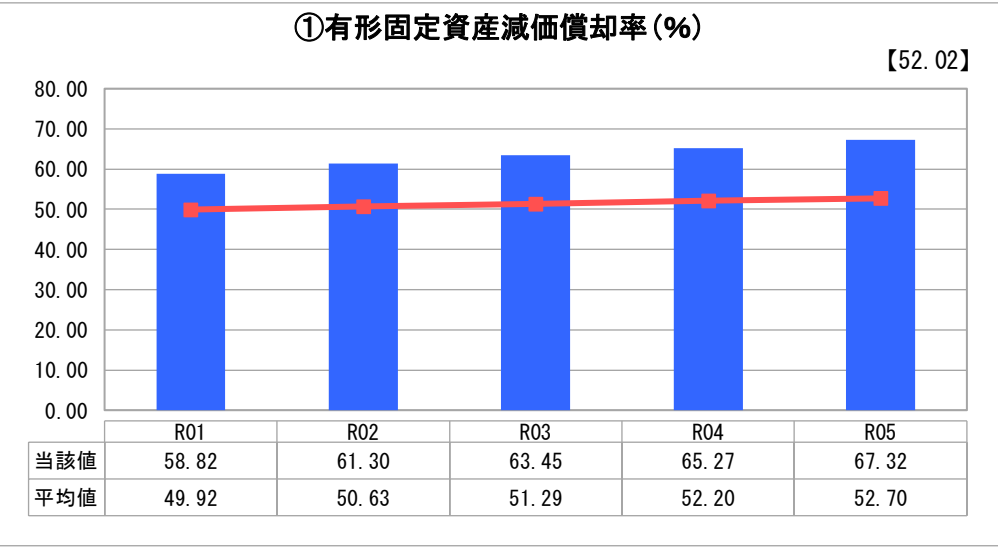
人口（人）	面積（km ² ）	人口密度（人/km ² ）
22,714	38.80	585.41
現在給水人口（人）	給水区域面積（km ² ）	給水人口密度（人/km ² ）
17,843	20.12	886.83

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全性・効率性は、概ね良好と言えます。累積欠損金もなく、料金回収率も多少の増減はあるものの堅調であると考えています。企業債は新たな借入がなく、計画的に償還出来ており、令和5年度に完済しています。有収率は類似団体に比べ低いため、漏水調査による漏水箇所の発見・修繕や老朽管の更新を行うなど、有収率向上を図り、更なる効率性に努めます。

2. 老朽化の状況について

当町の水道事業は、経過年数が浅く、管路については、法定耐用年数を経過していない。電気・機械設備に関しては、簡易水道統合時に更新も行った。今後、適切な維持管理による施設の延命化を図ると共に、施設の更新を進めていく。また、管路の更新については、老朽管、漏水が頻発する路線、財政面等も考慮し、計画的に取り組んでいきます。

全体総括

経常収支は黒字であり、累積欠損金もなく概ね健全な経営と言えます。今後、人口減少により、給水収益が減少すると考えられ、また、管路の更新・耐震化など計画的に推進していくことで多額の費用を要することから、経費の削減に努め、計画的かつ合理的な経営を行い、持続的な経営体制を目指していきます。